

# 商業活性化ワーキング会議録

## 大保道公園を舞台にどんなことができるか具体策を話し合いました

平成30年3月20日（火）に、小郡市商工会館にて第4回目となる商業活性化ワーキング会議を開催しました。当日は、加地市長もお見えになり、熱心に参加者の議論に耳を傾けられていました。

今回は、平成29年度最後の会議ということで、まずは、これまでの振り返りを行いました。今年度は、講師である限会社日智（ニッチ）の佐藤さんに北九州市黒崎地区における活性化の取組を紹介して頂き、その後、小郡駅周辺地区の現状と課題の把握を、まち探検やSWOT分析を通して行いました。まち探検の中では、地区内にある3つの公園と駅前及び駅前の広い通りを活用できないか、SWOT分析では、「駅利用者が多いこと」や「駅前の環境が良いこと」、「空き店舗や空き家があること」などを活かしていく必要があるということなどを、参加者全員で共有してきました。

以上を踏まえて、次に、地区内の3つの公園の1つ「大保道公園」を舞台に具体策を話し合いました。大保道公園を対象としたのは、公園の周りに商店等が集積していることと、駅から近いことが挙げられます。「誰に」、「何を」、「どのように」という条件のもと班に分かれて検討しました。



## ターゲットは、若い女性（子連れのママ）、スイーツ・グルメで盛り上げる！

当日は、3班に分かれて具体策を検討しました。

その結果については、右表のとおりです。

各班に共通していたこととしては、

対象：若い女性（小さな子連れのママ）

内容：スイーツ、グルメを絡めたイベント

どのように：市民参加型の取組、

市内事業者（店舗）の協力を得る

といった点が挙げられます。次回以降、実際に実現できるように、今回のコンセプトを更に磨き上げていきます。子連れの親子がまちなかを回遊してもらうための仕掛けづくりを考えていきます。

### 事業コンセプト

班名	具体策
1班	◇定期的にテーマを絞った食のイベントで人を呼ぶ →市内にスイーツのお店や居酒屋が多いことから、市内事業者や会場周辺の事業者との協力により実施。PRを兼ねて、西鉄や甘鉄とコラボする。
2班	◇3つの公園を使い、子どもとお母さん向けのイベントを行う →公園までの道中、音楽や花で盛り上げる。公園では、子育ての相談コーナーや、スイーツのお店、赤ちゃんのハイハイ競争などのイベントを実施。有志のボランティアによる子どものお世話でお母さんにくつろいでもらう。 →SNSで情報発信するとともに、ドローンで中継する。 →インスタ映えで更なる誘客を図る。
3班	◇ママたちが手造りの品を、美味しいグルメを食べながら販売できる、親子で体験できるイベントを毎月、定期的に開催する

## 次回は平成30年4月15日（日）13：30から（新年度最初の開催です♪）

新年度からは、実際に事業を実施することを目標に事業内容の修正、事業計画の立案、事業実施に向けた体制づくりを考えています。次回は、その第1弾として、引き続き事業コンセプトの磨き上げを行います。

ワーキング会議では随時、メンバーを募集しています。小郡市が好きで、西鉄小郡駅周辺地区の活性化に関心・チャレンジしたい事業者及び一般の方なら、どなたでも参加可能です。詳細については、小郡市商業活性化協議会事務局までお問い合わせ下さい。皆様のご参加をお待ちしています！！

### 発行・お問い合わせ先：

小郡市商業活性化協議会（事務局：市商工企業立地課）

（電話：72-2111（内線142） FAX：72-5050 E-mail:shoko@city.ogori.lg.jp）